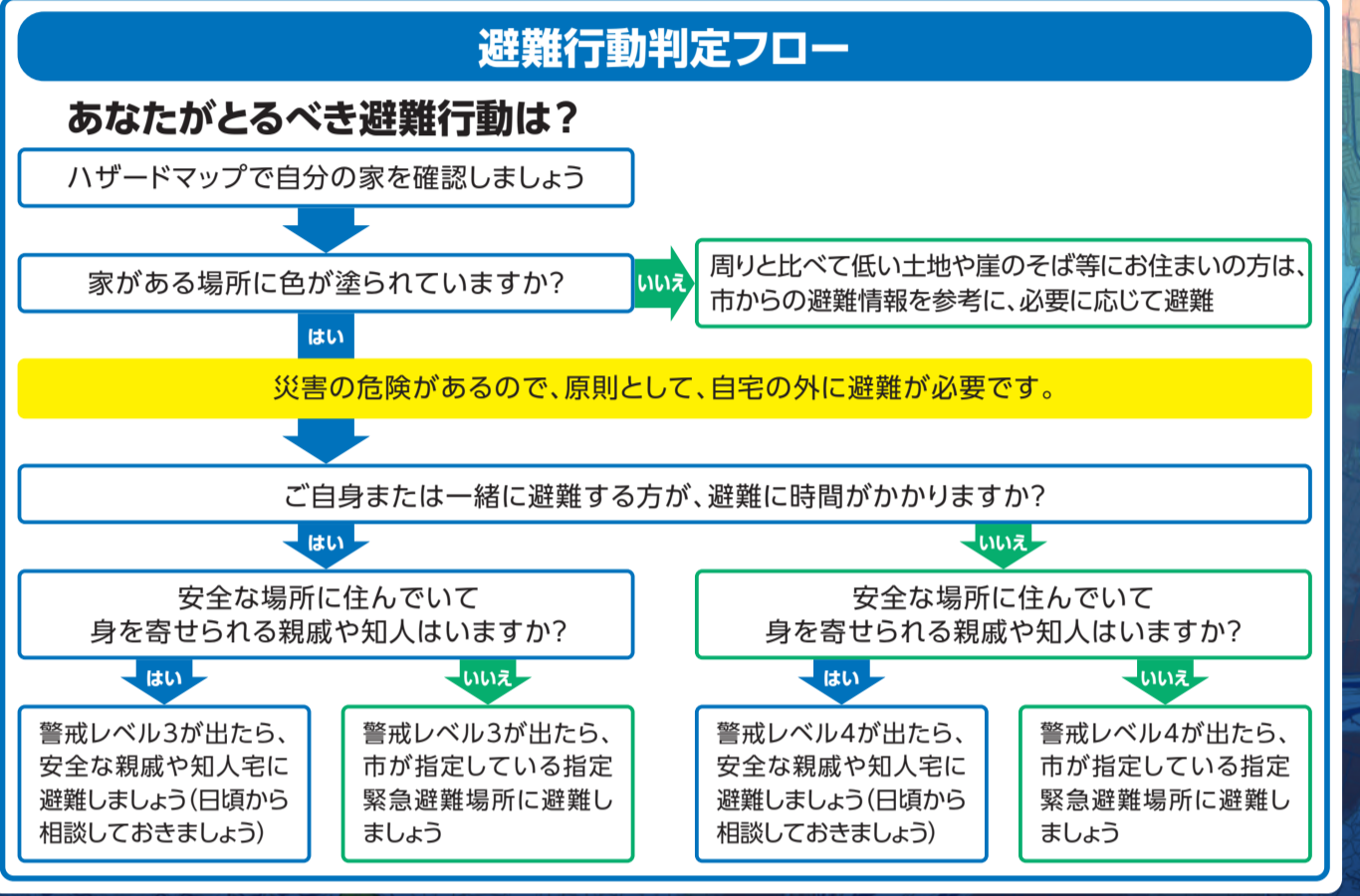


発行日
令和4年
4月発行

南アルプス市 洪水ハザードマップ

台風・豪雨等に備えてハザードマップと一緒に「避難行動判定フロー」を確認しましょう

平時に確認 「自らの命は自らが守る」意識を持ち、
自宅の災害リスクととるべき行動を確認しましょう。

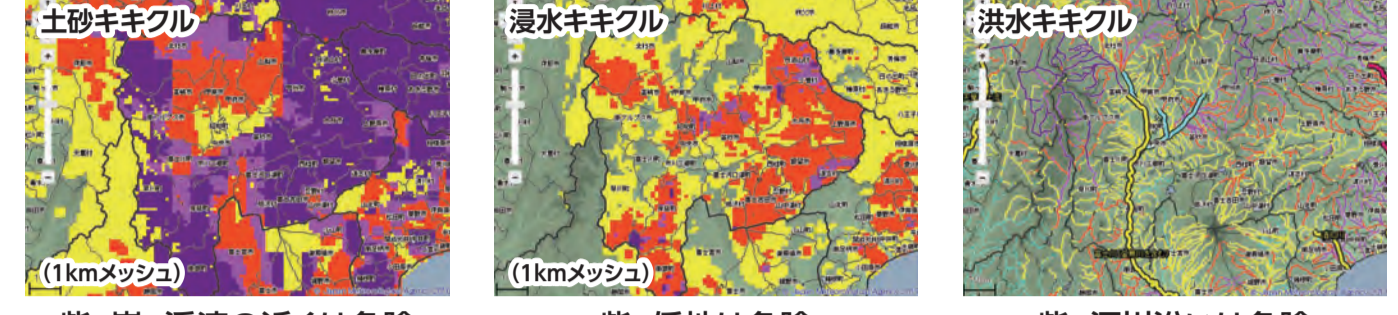


避難に関する情報

キキクル(危険度分布)で、お住まいの地域の状況を確認しましょう

気象庁から市区町村単位の警戒レベル相当情報[※]が出されたら、お住まいの地域の状況が詳細にわかる情報「キキクル(危険度分布)」を確認してください。紫色は危険度が高いことを示しています。

住所を登録しておけば、お住まいの地域が危険になったら自動的にスマートフォンに通知される「危険度分布通知サービス」もありますので、ご利用ください。



※市区町村単位で発表される情報には、大雨特別警報、土砂災害警戒情報、大雨警報等があります。

市が発令する避難情報の警戒レベル4までに必ず避難しましょう 気象庁等から発表される河川水位や気象情報を参考に自主的に早めの避難をしましょう

避難情報等(警戒レベル)			
警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	気象庁・県からの発表
5	災害発生又は切迫	命の危険直ちに安全確保	緊急安全確保 ・大雨特別警報(浸水害) ・大雨特別警報(土砂災害) など
(警戒レベル4までに必ず避難！)			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示 ・氾濫危険情報 ・土砂災害警戒情報 など
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難 ・氾濫警戒情報 ・大雨警報(土砂災害) など
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報

市長は、河川や雨の情報(警戒レベル相当情報)のほか、地域の土地利用や災害実績等も踏まえ総合的に避難情報等(警戒レベル)の発令を判断することから、警戒レベルと警戒レベル相当情報が出るタイミングや対象地域は必ずしも一致しません。

マイ・タイムラインを作ろう

我が家の避難行動計画(案)

作成日： 年 月 日

時間	想定	気象・避難情報	マイ・タイムライン 記入例	時期
0時間	災害発生又は切迫	大雨特別警報(浸水害) 大雨特別警報(土砂災害) 警戒レベル5 緊急安全確保	○携帯メールで緊急速報メールを受信 ○テレビで洪水予報の確認	避難の実施・身の安全を確保すべき時期
3時間前	災害のおそれ高い	氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 警戒レベル4 避難指示	○自宅内の浸水が想定されない場所で身の安全を確保 ○携帯メールで避難指示を受信 ○携帯メールで緊急速報メールを受信 ○テレビで洪水予報の確認 ○市内の指定避難所への避難を完了 ○市内の高台への避難を完了 ○川の水位をインターネットで確認	水位等の状況を把握しつづいて避難に要する時間に応じて
5時間前	災害のおそれあり	大雨が一層激しくなる 氾濫警戒情報 大雨警報(土砂災害) 警戒レベル3 高齢者等避難	○市内の高台への避難の開始を判断 ○隣町への避難を完了 ○移動に時間のかかる人は、市内の指定避難所への避難の開始を判断 ○携帯メール等で避難準備情報を受信 ○避難しやすい服装に着替える ○隣町への避難の開始を判断 ○テレビで洪水予報の確認 ○川の水位をインターネットで確認	水位等の状況を把握しつづいて避難に要する時間に応じて
半日前	気象状況悪化	大雨となる 警戒レベル2 大雨・洪水注意報	○通行止め情報がないインターネットで確認 ○川の水位をインターネットで確認 ○携帯電話の充電 ○隣町の親戚の家に家族みんなで避難することを電話 ○ハザードマップで避難場所、避難手段を確認	水位等の状況を把握しつづいて避難に要する時間に応じて
1日前	台風の予報	警戒レベル1 早期注意情報	○携帯電話の充電 ○家族全員の今後の予定を確認 ○テレビ、インターネット、携帯メール等で雨や川の様子に注意	水位等の状況を把握しつづいて避難に要する時間に応じて
2日前	台風や大雨の予報	警戒レベル1 早期注意情報	○家の周りに風で飛ばされるようなものはないか確認 ○1週間分の薬を病院に受け取りに行く ○防災グッズの準備(不足があれば買い出しへ) ○我が家の避難行動計画を確認 ○家族全員の今後の予定を確認 ○テレビの天気予報に注意	雨風が強くなる前に
3日前	今後気象状況悪化のおそれ	警戒レベル1 早期注意情報		

緊急連絡先と我が家の防災メモ

困った時の連絡先

種類	名称	住所	電話番号
市役所	南アルプス市役所	小笠原376	282-1111
	八田支所	榎原800	282-5600
	白根支所	飯野2806	282-3000
	芦安支所	芦安戸倉518	282-5577
	若草支所	寺町725-1	282-3100
警察署・消防署	甲西支所	船沢1212	282-3120
	南アルプス警察署	十五所759-2	282-0110
	南アルプス消防署	十五所1014	282-0119
	八田消防署	六科1107-60	285-0119
	南アルプス消防署甲西分遣所	宮沢301-65	284-0119
医療機関	宮川病院	上今諏訪1750	282-1107
	医療法人南山会峡西病院	下宮地421	282-2151
	巨摩共立病院	桃園340	283-3131
	高原病院	前沢255	282-1455
	白根徳洲会病院	西野2294-2	284-7711

災害用伝言ダイヤル 171

「災害用伝言ダイヤル」は、災害発生時に、被災地への通話がつながりにくい状況になった場合、NTT東日本が提供する声の伝言板サービスです。

伝言の録音のしかた
070・0・1 電話番号等 → 伝言を「録音」

伝言の再生のしかた
070・0・2 電話番号等 → 伝言を「再生」

我が家の防災メモ

指定避難所

集合場所

家族の連絡先

名前	連絡先(勤務先・学校)	携帯電話	生年月日	血液型	保険証番号

問合せ先：南アルプス市防災危機管理課 TEL 055-282-6494 (直)

日頃の準備

日頃から必要物資を備蓄しておきましょう

- #### 非常用持ち出し袋(避難の際に持ち出すもの！)
- 水・食品
 - 水
 - 食品(ご飯(アルファ米等)、レトルト食品、ビスケット、チョコ、乾パン等：最低3日分の用意！)
 - 衛生用品
 - 救急用品(ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬等)
 - マスク
 - 手指消毒用アルコール
 - 石けん・ハンドソープ
 - ウェットティッシュ
 - 体温計
 - 洗面用具
 - 歯ブラシ・歯磨き粉
 - タオル
 - 簡易トイレ
 - 子供のいる家庭の備え
 - ミルク(キューブタイプ)
 - 使い捨て哺乳瓶
 - 離乳食
 - 子供用紙オムツ
 - お尻ふき
 - ネックライト
 - 抱っこひも
 - 子供の靴
 - 女性の備え
 - 生理用品
 - おりものシート
 - サニタリーショーツ
 - 中身の見えなごみ袋
 - 高齢者がいる家族の備え
 - 大人用紙パナツ
 - 杖
 - 補聴器
 - 入れ歯
 - 持病の薬
 - お薬手帳のコピー
 - 装備品
 - 防災用ヘルメット・防災ずきん
 - 衣類・下着
 - レインウェア
 - 運動靴
 - 便利品
 - 懐中電灯(※手動充電式が便利)
 - 携帯ラジオ(※手動充電式が便利)
 - 予備電池・携帯充電器
 - マッチ・ろうそく
 - 使い捨てカイロ
 - ブランケット
 - 軍手
 - ペン・ノート
 - 防犯ブザー・ホイッスル
 - 貴重品
 - 通帳
 - 現金
 - パスポート
 - 運転免許証
 - 病院の診察券
 - マイナンバーカード等
 - 印鑑
 - 健康保険証

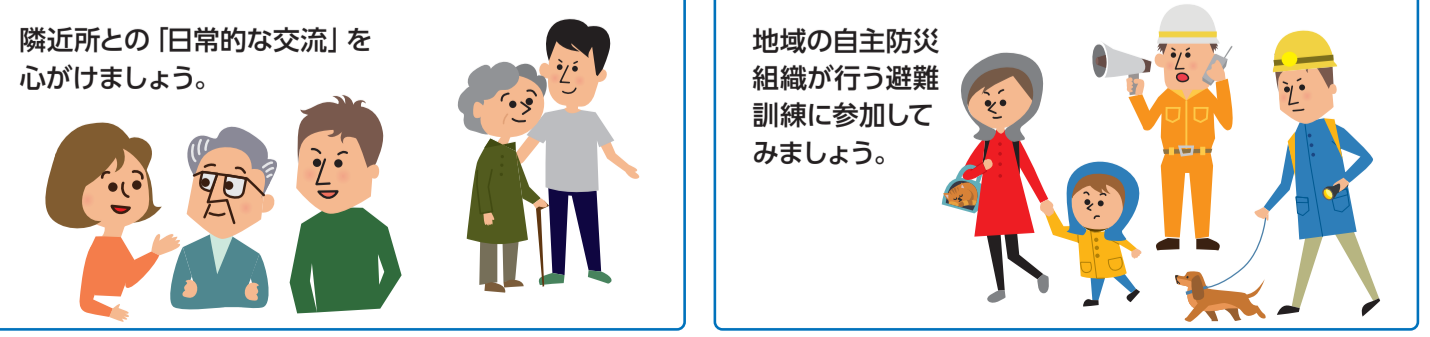
備蓄品(お家に備えておくもの！)

食料や水(最低3日分！できれば1週間分) × 家族分
保存期間の長いものを多めに買って置き、消費したら補充するという習慣にしていれば、常に食料の備蓄が可能！

生活用品
例えば、ティッシュ、トイレトペーパー、ラップ、ゴミ袋、ポリタンク、携帯トイレ…等

ローリングストック
最低3日分を目安
先に購入したものをから使う

地域一体となり、共に備えましょう



避難時の心得

正確な情報収集と早めの避難を

テレビやラジオ、インターネット等で最新の気象情報や災害情報を確認して、危険を感じたら早めに避難しましょう。

避難は動きやすい服装で

持ち物はリュックに入れて、両手を自由に。長靴やサンダルはやめて、ヒモ付き運動靴で避難しましょう。

戸締りを確認

避難時は、きちんと戸締りをしましょう。長靴やサンダルはやめて、ガスの元栓を閉めましょう。

複数人で避難

避難は二人以上で、隣近所で声をかけ合い、「共助」の意識を持って、ともに行動しましょう。

安全な経路の選択

避難所まで安全に通行できるかどうか、避難経路は日頃から確認しておきましょう。

浸水箇所に注意

溝や水路、ふたの開いたマンホール等に落ちないように、長い棒で水面下を確認しながら歩きましょう。

車での避難は控える

車は浸水すると動けなくなり、緊急車両の通行の妨げとなります。特別な場合を除き、徒歩で避難しましょう。

万が一、逃げ遅れたら

水深がひざ程度までであると大人でも歩くのが困難になります。建物の2階に逃げましょう。

みんなで支えよう

高齢者や身体の不自由な方等、災害時に助けが必要な方が安全に避難できるように、地域で助け合いましょう。

災害時に役立つ情報

CATVデータ放送の使い方

市は、防災無線や広報車を用いて防災・災害情報をお知らせします。防災無線や広報車の音が聞こえたら…

テレビをつけて、データ放送を見ると

防災無線情報
●●地区で災害が発生しました

CATVのデータ放送で、防災無線の内容を文字で確認できます。防災無線や広報車の放送を聞き取れなかったときも、後で確認することができます。

「南アルプスinfo」の活用

CATVデータ放送の情報は、スマートフォン用アプリでも配信しています。下記QRコードから、アプリ「南アルプスinfo」をダウンロードしてください。また、電話でも確認することができます。

055-288-6325 (自動応答)

App Store からダウンロード
Google Play でインストール

国や県が発信する情報

国土交通省「川の防災情報」

レーダ雨量や水位、洪水予報等の情報を提供
<https://www.river.go.jp>

「山梨県総合河川情報システム」

県内の雨量・水位観測データを提供
<http://www3.pref.yamanashi.jp/yamanashiweb/>

「山梨県土砂災害警戒情報」

土砂災害の危険度予測レベルを1-3の3段階で表示
<http://www3.pref.yamanashi.jp/dosya/>

「山梨県災害情報メール配信サービス」

下記メールアドレスに空メールを送信すると、登録用のアドレスが送信されます。
entry@sabo-mail.pref.yamanashi.jp

浸水継続時間

